

2023年8月29日  
商工中金

## 地域金融機関等と協調し、ナチュラルミネラルウォーターの新工場を建設する株式会社ビクトリー様に対して総額80億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取組みを通じて、地域金融機関等と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（岐阜支店）は、株式会社ビクトリー様（本社：岐阜県関市、代表者：河上 宗勝様）に対し、総額80億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャー、りそな銀行がコ・アレンジャーを務め、十六銀行、みずほ銀行、関信用金庫、東和銀行、足利銀行が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、ナチュラルミネラルウォーターの製造業者です。岐阜県関市にボトリング工場を有し、「ピュアの森」ブランドにて、全国に向けて安心・安全な飲料水を供給しています。

今回、同社は、本シンジケートローンにより調達した資金を活用し、群馬県邑楽郡板倉町に新工場を建設します。ペットボトル飲料水の市場規模が拡大していく中、一大消費地である関東地方に工場を建設することにより、供給能力を増強し、事業拡大を目指します。また、拠点を複数体制とすることにより、大規模自然災害発生時においても事業の継続性を高め、災害時に強い体制を作り上げていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者等へのヒアリングを通じた事業性評価を行い、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、新工場建設による事業拡大が必要と判断し、地域金融機関等と協調して、本シンジケートローンを組成しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、地域金融機関や関係機関と連携しサポートすることで、地域経済活性化に貢献してまいります。

### 【株式会社ビクトリー様の概要】

所在地	岐阜県関市関口町 2-1-7
代表者	河上 宗勝様
資本金	7,500万円
従業員数	50名(2023年8月現在)



【新工場 完成予想図】

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【本シンジケートローンの概要】

組成金額	80 億円（コミット型タームローン）			
アレンジャー兼エージェント	商工中金		29.5 億円	
コ・アレンジャー	りそな銀行		20 億円	
参加金融機関	十六銀行	10 億円	みずほ銀行	7.5 億円
	関信用金庫	5 億円	東和銀行	5 億円
	足利銀行	3 億円		